

 評価のポイント

CL-I. 看護実践能力：ケアする力

[17-1] 重症心身障害児の観察とアセスメント

1. 重症心身障害児の栄養の投与経路を1つあげ、腹部状態の観察とともに嘔吐や下痢の症状が出現しない工夫について挙げてください

投与経路として、「経鼻胃管留置」または、「胃ろう」が挙げられる

経鼻胃管留置の観察点はスライド 10、胃ろうの観察点はスライド 12.13 の内容など

嘔吐や下痢の予防は、スライド 16-18 などを参照

2. 上気道感染症が出現した症状と、呼吸の観察ポイントを挙げてください

呼吸の異常として、多呼吸・努力呼吸・陥没呼吸・鼻翼呼吸・喘鳴・呻吟・いびき・呼気延長・無呼吸・呼吸リズムの不整・下顎呼吸・シーソー呼吸・胸鎖乳突筋の動き・陥没呼吸や鼻翼呼吸肺雑音ではいびき音かどうか、吸気時の喘鳴はあるか。

痰の性状：透明で漿液性 黄色から緑色なら細菌感染を疑う

顔色不良・チアノーゼ・心拍数増加・嘔吐・過度の緊張・発汗・発熱・消化管出血・鼻汁・喀痰・咳嗽・鼻閉・原因不明の不機嫌など、平常時とは異なるサインがあげられるとなお良い回答です。